

もくじ

社会福祉協議会が取り組む 災害支援活動	P2~P3
シリーズ ふだんのくらしのしあわせ名人発 ぼくのわたしの ふくしでまちづくり	P4
私のまちの福祉委員	P5
みんなの広場 各講座のお知らせ 他	P6~P7
ありがとうございます/ 相談のご案内 他	P8

坂井市 社協だより

ふだんのくらしのしあわせ

「おじいちゃん・おばあちゃん、目が不自由な人、
車いすに乗っている人は、僕たちの生活と
何がちがうのかな？」

交通バリアフリー教室
IN 春江東小学校
(4年生)

車いすのままでも
バスに乗れるように
なってるんだね

体がおもったように動かなかったり、
前が見えないのは大変だね

社会福祉協議会が取り組む

災害支援活動

全国各都道府県と各市区町村
に設置される社会福祉協議会は、

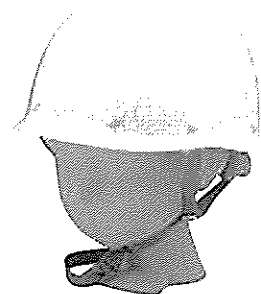
災害が起きた際、ボランティア
受け入れ窓口を設置し、ボラン
ティア活動者の力を最大限に発
揮できるようサポートに取り組
んでいます。

ボランティアの受け入れ窓口
「災害ボランティアセンター」

被災地でのボランティアニーズ（活
動の要望）とボランティア活動者との
調整や、ボラン
ティア活動者が、
被災地で安全
に安心して活
動できるようサ
ポートを行う
場所です。



坂井市の地域防災計画の中では、災害ボランティアセン
ターの設置を、坂井市社会福祉協議会に位置付けていま
す。



坂井市社協の 取り組み

①

訓練を実施しています。

災害発生を想定し、災害ボランティアセンターの迅速な立ち上げ設置と運営方法の手順など訓練しています。



訓練では、災害ボランティアセンターの設置と職員によるセンター運営の手順等を確認（写真：坂井市総合防災訓練にて）

坂井市社協の 取り組み

②

災害時における
総合支援協定を結んでいます。

災害発生時に県内の各社会福祉協議会が相互に支援しながら災害地域での支援活動を行います。

また、県外での災害発生時にも職員を派遣し支援活動を行います。



被災地で安全にボランティア活動ができるよう調査を行う様子（写真：東日本大震災被災地域にて）

坂井市社協の 取り組み

③

災害福祉マップづくりを進めています。

災害時に支援が必要となる方（災害時要援護者）の所在や避難所までの誘導方法などを地図に書き込み、有事の際の助け合いで活用する「災害福祉マップづくりを進めています」。

つくり方

【メンバー】

区長・・・地域の情報に詳しい方
民生委員・・・日頃から見守り
福祉委員・・・活動を行っている方
その他

【手順】

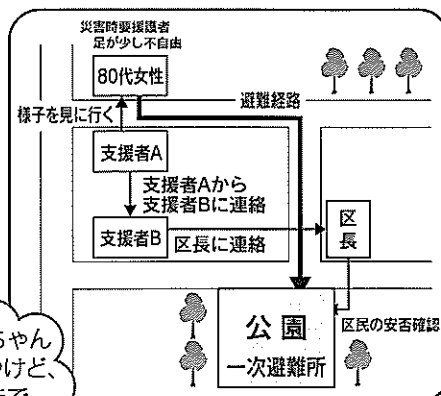
- ①住宅地図に、災害時要援護者とその支援者、避難所などが分かるように色付けする
- ②災害時要援護者が避難所へ行くまでの避難経路や移動方法などを書き込む

☆完成したら

いざと言う時にすぐ使えるように、

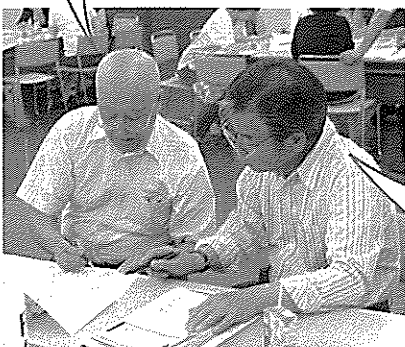
①保管場所を決めて保管する。

②常に新しい情報を書き加える。



支援者とは、その地区の自主防災組織で定められた支援者で、災害時要援護者の安否確認や、避難時の支援などを行う。

ほや、やつぱ何かあったら様子見に行つてあげなあかんな～



このおばちゃん足悪いんやけど、避難所まで一人では来れんざ

今回の名人「大関地区のネットワーク」

シリーズ ふだんのくらしのし あわせ名人発

ぼくの
わたしの

ふくしでまちづくり

まち協が中心となり、各関係者を巻き込んで災害福祉マップに取り組み、もうと思ったのはなぜですか？

大関地区全体で災害時要援護者の支援について検討するには、できるだけ多くの関係者の参加が必要だと考えたからなんです。

特に、区内のことに詳しい区長にはぜひ参加していただきたいと思い、まち協から区長会に声をかけました。

—そうですよ！実際に区長が入ってくれたことで詳しい情報も災害福祉マップに書き込めましたよね。



災害福祉マップづくり当日の様子

まち協のいきいきフレンドリー部会（＝福祉部会）、防災環境部会長、区長、民生委員、福祉委員が集まっての実施

やはり、今回一番よかったのは、災害福祉マップづくりという目的をきっかけに、関係者が集まったことですね。

—確かに！同じ地域のことを考える者同士でも、なかなかみんな同じ場に集まって話し合う機会は少ないですからね。

—災害時には、その地区の責任者になるのは区長でしょうし、区長がひとりでは何ができるのかといわれても……

しかし、今回のマップづくりに参加して、多くの人たちが災害時の対応について考えているのだということに気づき、非常に心強い気持ちになりましたよ。

—私も、マップづくりの真の目的は、そうした情報交換にあるんだなと、実感しました。こうしてみんなで情報を共有しネットワークを持つことが、いざというときの力になるんだと思いますね。

坂井町の大関地区まちづくり協議会（以下まち協）は、10月13日（木）、災害福祉マップづくりに取り組みました。参加者は、お互いの情報を出し合いながら、災害時要援護者の所在と、その支援方法などを住宅地図に書き込みました。今回は、そこに参加した各関係者の代表をお話をうかがってきました。みなさん、どんな想いを持って災害福祉マップづくりに臨み、どんなことに気がついたのでしょうか。



まち協会長 伊藤新一さん(左) 区長会長 国京信さん(右)

今回の災害福祉マップづくりの3日後に、この大関地区で、市の防災訓練が行われましたね。

—地区の全世帯に参加を求めたことに意義があったと思います。一方で、訓練に参加しなかった人、できなかった人が課題であることを忘れてはいけませんね。

—そうですね。肝心の災害時要援護者は、訓練にも参加できない人が多いでしょうからね。

—でも、マップをつくったあとの訓練だったので、「あの家の人はどうしているかな」と意識しながら、訓練に臨むことができましたよ。

今後の取り組みについて、どのようにお考えですか？

—とにかくにも、このマップづくりを通じた情報交換の取り組みを継続していくことは、大事だと思っています。

—他に、防災訓練についても、定期的の実施していこうという気持ちですね。防災環境部会としても、主体的に災害時のネットワークの構築に貢献したいですね。

—そう。やはり出したからには、「大関には災害にそなえるためのネットワークがあるんだ」という認識が、地域に定着することを目指したいですね。そうして温かみのある、包容力のある地域にしていきたいと思っています。



防災環境部会長 (まち協) 盛政隆治さん(左) 福祉部会長(まち協) 大関地区福祉委員長 伊藤 浩さん(右)

私のまちの福祉委員

区長さんに聞いてみました！

区長になったときに「福祉委員を選出してください」と市社協から言われました。そこで、何事にも熱心な本多さんをお願いしました。福祉委員として活動する様子を見ていて、「なぜ福祉委員が必要なのか」ということがよくわかりました。

福祉委員 本多さんの活動風景

区内を散歩しながら、ご近所の見守り活動をしています。会う人に挨拶をしながら様子を伺ったり、気になる人には声を掛け話を伺っています。



一人暮らし高齢者宅の新聞受けに新聞や郵便物が溜まっていないかなどの変化を手掛りに、見守りをする本多さん



丸岡町一本田福所2区
稲葉光夫 区長

Q1 福祉委員に期待することは何ですか？

あらためて福祉委員の役割を聞いたリ、その活動の様子を見たり、災害福祉マップづくりに参加したりする中で、「見守り」の大切さを感じました。そんな見守りを目的に活動している福祉委員に期待しています。

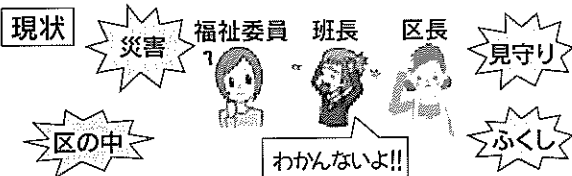
Q2 見守りが特に必要だと思うのは、どんなときですか？

ん…今だと災害に備えてかな。後は…、そういえば、10年前、区内で一人暮らししていたおばあちゃんが、自宅で亡くなっていることがあってね…。そのときは、あまり深刻に思わなかったけど、今思うと誰かが気に掛けていたらそんなこともなかったのかなって。区の中も高齢者が増えて、僕自身もそのうち高齢者としてカウントされるよね。何かが起こってからじゃなくて、何も起こらないようにするために、見守りが必要だと思うよ。

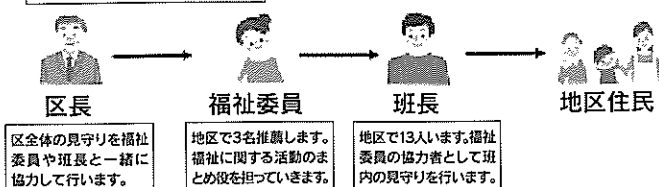
Q3 今後、福祉委員とどういったことを取り組もうと思いますか？

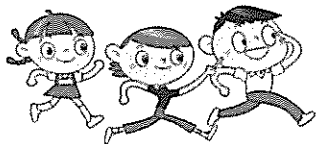
いつやったかな、福祉委員の本多さんが「142世帯を一人で見守るのは難しいわー」って言うてたんや。僕も区長としての立場や区の住民として、見守りが大切だと感じはじめてたし、区全体に対してより細やかな見守りをするには、福祉委員の人数を増やさなあかんと考えています。それと、班長にも福祉委員のような見守りの意識を高めてもらうための働き掛けをしようと思うし、区民全員にも意識してもらえようにしたいです。

一本田福所2区の場合



将来の見守り体制





みんなの広場



平成23年度

ボランティアセミナー 2011

～地域に広がり 福祉の輪 ボランティアの力～

■日時 平成23年12月4日(日)

午前10時～12時

■会場 丸岡総合福祉保健センター

いきいきプラザ霞の郷

(坂井市丸岡町八ヶ郷21-7-1)

■内容 全体集会

テーマ「地域に広がり 福祉の輪 ボランティアの力」

講師 中部学院大学 短期大学部 准教授 大井 智香子氏

パネルディスカッション

テーマ「地域ぐるみの福祉共育(教育)実践発表」

セミナーでは、「ボランティアが輝き、人と人のつながりが生まれる」そんな“人の力で輝く地域づくり”のために、自分は何ができるかを考えます。ぜひ、ご参加ください。

どなたでも

参加できます。



街頭募金で集まった募金を手渡す春江町明るい社会づくり推進協議会 東野会長(写真左)と役員のみなさん

**共同募金運動に
ご協力をお願いします**
10月1日から赤い羽根共同募金運動がスタートしました。運動期間中行われる募金活動にご協力をお願いします。

**東日本大震災
義援金にご協力を
お願いします**

坂井市共同募金委員会では、平成24年3月31日まで義援金の窓口を開設します。お近くの市社協までよろしくお問い合わせします。

お問い合わせ

TEL6815070まで

(市社協内)



のんびり喫茶 Open

お家で介護している
仲間と、いろんなお話
しましょ!

10:00～12:00 参加費100円

Menu

12/16(金)
三国社会福祉センター
ミニ講座
「知って得する
介護技術を学ぶ」

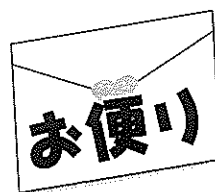
1/27(金)
いきいきプラザ霞の郷
ミニ講座
「3B体操で楽しく
身体を動かしましょう」

*第33号社協だより(9/22発行)5ページで掲載した「のんびり喫茶」9～11月開催分の会場について誤りがありましたことについて、お詫びいたします。

私たち丸岡にある障害者自立援助センター「しいのみ」は、東日本大震災で被災した方々を支援するための義援金活動を続けています。小さな子どもが背伸びをして募金箱に入れてくれる姿や「お疲れ様!」「頑張ってください!!」と声を掛けてくれる方など、感動しながら続いています。

しかし、震災から時が経つにつれ、私たちに駆け寄って募金する姿も少なくなりました。

被災地の復興には、まだまだみなさんからの心温まる応援が必要です。被災された方々のために、私たちも頑張りますので、ご協力をお願いします。



地域で安心して生活するために/福祉サービス利用援助事業

生活支援員養成講座

～生活支援員とは～

生活支援員は、利用者個人の支援計画に沿って定期的に利用者のお宅を訪問します。福祉サービスの情報提供や、預金の出し入れをサポートします。

【1回目】生活支援員ってどんなことをするの？

講義：人の人権を守るって？
福祉サービス利用援助事業について

平成24年1月10日(火)
午前9時30分～11時30分

【2回目】実際に支援する人たちのことを知ろう！

講義：対象理解について
(高齢・知的・精神障がい)

平成24年1月17日(火)
午前9時30分～12時30分

【3回目】相談にのる上でのポイント

講義：人と話し合う時に必要なこと
相手と接する時のポイント

平成24年1月24日(火)
午前9時30分～12時

【4回目】活動を始める前に！

講義：悪徳商法から利用者を守ろう
先輩の話を聞いてみよう

平成24年1月31日(火)
午前9時30分～11時30分

会場 東十郷公民館 視聴覚室
(坂井町長畑25-11-1)

お問い合わせは、
市社協 地域福祉課まで (TEL 68-5070)

お金を計画的に
に使えない...

サービスの使い方が
分からない...

通帳を無くして
しまう...



こんな場合...

訪問販売事業者がたびたび出入りしていたのは、判断能力が劣る知的障がい者の暮らす家でした。本人自身、業者が勧める商品が必要かそうでないかを判断できずに何でも買っていました。しかし、福祉サービス利用援助事業を利用することになり、定期的に支援員が訪問しながら金銭管理を行うようになってからは、必要のない商品の購入はなくなることができました。

高齢や知的・精神障がいによる判断能力の低下などで起こる契約時のトラブルや金銭管理などでお困りの際には、お気軽にご相談ください。

福祉サービス利用援助事業のご相談は
市社協 地域福祉課まで (TEL 68-5070)

■相談時間 毎週月曜日～金曜日(祝祭日・年末年始除く)
午前8時30分～午後5時30分

賛助会員募集

人と人の支え合いにより、安心して暮らすことのできる“ふくしてまちづくり”を目指す当会の福祉活動にご支援くださる賛助会員を募集しています。

賛助会員の方には、会費(1,000円～)の納入を持って、本会の活動を支援していただくものです。



ご加入ありがとうございました

(9月1日～10月25日加入分)敬称略・加入順

内田 正義
増尾 幹彦
本多 奥右衛門

㈱南川織ネーム
丸岡土地開発

東 キヨエ
末山 トミ子

酒井 英夫
吉川 慶子

マツケン工業㈱
青木牛乳店

第一警備保障㈱
宮廣 直

㈱池五
大崎 武久

田中 よしみ
㈱アルプス

福井県環境保全協業組合
近間 重昭

笹原 昭夫
北川 節子

小林 正男

㈱エリアサービス 江戸寿し

㈱丸田自動車商会

西岡 孝子

柳原 公一

東外科医院

平田燃料店

㈱ワタナベ印刷

高ヶ内 しずゑ

㈱フチモト介護堂

㈱柿本商会 福井支店

悠々福祉会 あすなろ館

㈱三国屋

佐藤 敏雄

朝日印刷㈱坂井営業所

スバル食品㈱

ランチ・サービス

牧田 君子

㈱端野メディカル

本田 千絵

北山設備株式会社

坪田 長兵衛

坪田 栄弥子

亀原 由貴子

吉川 佐代子

上坂 健司

野田 シズ子

加藤 陽子

坂井 佐喜男

坂井 文子

米っこサロン

伴 恵美子

佐野 正由岐

梅谷 淑子

岩本 忠雄

株式会社 丸道工務店

水崎 亮博

㈱サポートレンタカー

吉田 昭宣

はるせん

渡邊 はるみ

北島 敬四郎

虎尾 正子

奥野 敏明

池谷 継子

佐藤 和子

西野 久美子

山崎 五十二

明新 美千代

田賀 卓司

間海 幸則

磯見 洋

大間 まちえ

濱岡 幸子

滝埜 香代子

徳永 久美子

武井 秀明

西浦 光代

新郷 糸み子

難波 節子

坪井 真

奥村 洋子

三宅 小百合

原 哲子

近藤 久

嶋崎 隆幸

大霜 範子

小林 ムツミ

青木 甫

前田 真一

森瀬 悦子

道間 定三

坂井町母子寡婦連合会

吉田 由美

塚谷 秋子

達川 一義

枚若 勝治

南口 良雄

小島 理恵

山内 正博

小島 優美子

中林 道男

下口 五十二

廣部 政見

匿名 4名

ありがとうございました

(9月6日～11月5日受付分) 敬称略、順不同

寄付者	住 所	金 額
北宮領区 (バザー)	坂井町	15,000円
北川 節子	春江町	3,300円
三国図書館 (古本市)	三国町	42,450円
丸岡山野草会	丸岡町	10,000円
匿名 6件		122,580円

皆様からのご寄付は、社協が実施する福祉事業に使わせていただきます。

物品及び収集活動にご協力いただいた方の氏名は、各支部にて掲示させていただきます。

知事表彰受賞おめでとうございます

(順不同・敬称略)

平成23年の知事表彰伝達式が、9月5日(月)県庁にて行われました。受賞された方々は、ご覧のとおりです。



ボランティア功労(個人)

- 坂井利夫(三国町)
平成2年から配食ボランティアグループの一員として、また平成12年から移送サービスの協力会員として活動に励んでいます。

ボランティア功労(団体)

- ボランティアいそべ(丸岡町)
平成元年から丸岡町磯部地区を中心に寝たきり高齢者宅への慰問活動などに励んでいます。
- ボランティアコスモス(丸岡町)
平成元年から高齢者施設や障がい者施設などの利用者との交流活動などに励んでいます。
- ボランティアなるか(丸岡町)
平成元年から高齢者施設や障がい者施設、病院等などの花壇整備や施設清掃活動などに励んでいます。

相談のご案内

会場	会場	会場	会場
三国社会福祉センター	丸岡総合福祉保健センター	春江総合福祉センター	坂井老人福祉センター
12月	12月	12月	12月
無料法律相談 5日(月) 村上 正寛 弁護士	無料法律相談 13日(火) 川上 賢正 弁護士	無料法律相談 14日(水) 坪田 康男 弁護士	無料法律相談 15日(木) 伊藤 幸平 弁護士
心配ごと相談 12日(月)19日(月)26日(月)	心配ごと相談 6日(火)20日(火)27日(火)	心配ごと相談 7日(水)21日(水)	心配ごと相談 1日(木)8日(木)22日(木)
結婚相談 12日(月)26日(月)	結婚相談 5日(月)19日(月)	結婚相談 1日(木)15日(木)	結婚相談 1日(木)15日(木)
1月	1月	1月	1月
無料法律相談 16日(月) 勝田 輝 弁護士	無料法律相談 17日(火) 川上 賢正 弁護士	無料法律相談 18日(水) 板倉 充紘 弁護士	無料法律相談 26日(木) 八木 宏 弁護士
心配ごと相談 23日(月)	心配ごと相談 10日(火)24日(火)	心配ごと相談 4日(水)11日(水)25日(水)	心配ごと相談 5日(木)12日(木)19日(木)
結婚相談 23日(月)	結婚相談 16日(月)	結婚相談 5日(木)19日(木)	結婚相談 5日(木)19日(木)

※婦人福祉協議会の結婚相談は、毎月第1・3土曜日 午前10時～午後3時に坂井市庁舎別館(本庁舎左側)でも開催しています。

無料法律相談

各会場、開催日1週間前から電話予約にて受付します。※先着9名まで

心配ごと相談

相談員は、民生委員・児童委員の方です。

結婚相談

相談員は、婦人福祉協議会の方です。

各相談は、開催日の午後1時～4時です。無料法律相談は混雑が予想されますので、お一人様20分の相談時間とさせていただきます。相談予約、お問い合わせは、市社協各支部まで。

各支部へのお問い合わせは・・・

- みくに支部 坂井市三国町中央1-6-3(三国社会福祉センター内)
TEL 82-1170 FAX 82-1593
- まるおか支部 坂井市丸岡町ハケ郷21-7-1(丸岡総合福祉保健センター内)
TEL 68-5060 FAX 67-2950
- はるえ支部 坂井市春江町江留中10-15-1(春江総合福祉センター内)
TEL 51-4545 FAX 51-6269
- さかい支部 坂井市坂井町下新庄19-1(坂井老人福祉センター内)
TEL 67-0640 FAX 67-2807

窓口の時間

毎週月曜日～金曜日
(祝日・年末年始除く)
午前8時30分～
午後5時30分